



校長室から

伝統の生まれるところ

校長 林田 誠一

東京都立国立高校の文化祭は「日本一の文化祭」と言われています。2日間でおよそ1万人が来場するそうですが、中でも注目は3年生全クラスがそれぞれ教室で行う演劇です。本番を迎えるまでに何度も公開リハーサルを行い、劇を磨き上げていきます。その中の一つ、1・2年生を対象とした「校内見せ」が行われるということで、視察に行ってきました。

教室という限られた空間を上手に使って舞台がしつらえられていて、75名座れる客席は生徒で満席です。夏休み中ですが、ほとんどの生徒が劇を観るために登校していたようです。

上演される劇はどれも高校生のレベルをはるかに超える素晴らしいものでしたが、それ以上に、劇を観る1・2年の生徒たちに心を打たれました。座席は狭く、お尻が痛くなるのを我慢しながらも、80分間集中力を切らすことなく、役者のセリフやささやかな仕草に即座に反応する感度の良さ。何より、3年生の劇に対する期待感が客席に満ちていました。

実行委員の生徒が「憧れを再生産する」という言葉を教えてくれました。3年生は最高のパフォーマンスをすることで、下級生に「自分たちもあのようにになりたい」という気持ちを持たせたいと思っている。1・2年生は、3年生の劇から感動をもらい、そこに1年後、2年後の自分たちの姿を重ねる。そのようにして毎年「憧れ」が再生産されていくと言うのです。

「伝統」とは何か。それは、「憧れ」を毎年新たに作り出していくことかもしれない。国立高校の生徒たちの姿がそう教えてくれているように感じました。



(客席で開演を待つ生徒たち)



オープンスクール



8月2日(水)にオープンスクールを開催し、多くの中学生の皆さんに参加していただきました。オープニングの吹奏楽部による演奏、学校紹介、部活動見学、体験授業、高校生との座談会などが行われました。平戸高校の活動を実際に体験してもらうことで、理解を深めていただけたのではないかと思います。





県吹奏楽コンクール 2年連続銀賞受賞!



7月22日(土)に行われた県吹奏楽コンクールにおいて、本校吹奏楽部が昨年に引き続き、銀賞を受賞しました。2年連続の受賞は、本校初の快挙です。部員9名という少人数ながらも、堂々とした演奏を披露し、会場は大いに沸きました。



少ない人数でしたが、力を合わせて2年連続で銀賞を受賞することができました。ご声援ありがとうございました。

吹奏楽部部长 上田 桃香

演劇リーダー合宿

今年度の文化祭では、全クラスが劇を披露する予定です。それに伴い、生徒会役員と各クラスの文化委員が参加して、1泊2日の合宿を行いました。創成館高校演劇部の塚原政司先生を講師として招き、声の出し方や脚本の作り方などを指導していただきました。そして、8月2日(火)には、全校生徒の前で、完成した劇を披露しました。



平和学習

8月9日(水)登校日に平和学習を実施しました。今年度は、松尾あつゆき氏の俳句から、平和について考えました。



クラスマッチ

7月19日(水)に、クラスマッチが開催されました。男子がソフトボール、女子がバスケットボールを行い、熱い戦いが繰り広げられました。ソフトボールには保護者と職員の合同チームが参戦し、大会を盛り上げました。



9月の主な行事

- 2日(土) 体育祭前校舎周辺除草作業
- 7日(木) 体育祭総予行
- 8日(金) 振替休日
- 9日(土) 体育祭総準備
- 10日(日) 第43回体育祭
- 11日(月) 振替休日, 体育祭予備日
- 14日(木) 保護者向け進学説明会(17:30~)
- 15日(金) ジョブガイダンス(1年)
- 20日(水) 授業研究会(家庭科)
- 21日(木) 考査時間割発表
放課後一斉自学(~27日)
- 24日(日) 全商情報処理検定
- 28日(木) 2学期中間考査(~10月2日)

